

図書館だより

2015年10月 (No. 103)

【開館時間】 10:00~19:00

【休館日】 毎月第3月曜日 (10月は19日です)

千歳市立図書館

指定管理者(株)山三ふじや

〒066-0046 千歳市真町2196番地の1

TEL 0123-26-2131

E-mail toshokan@e-fujiya.com

ホームページ <http://library-city-chitose.jp>

第9回

読書週間記念事業

図書館まつり

10:30>>>12:00 2階 AV室

むかしのあそびを
体験しよう!

<11:30~かみひこうきとばし大会もあるよ!>

14:00>>>16:00 2階 AV室

講演会 支笏湖を知ろう!

14:00~ 「支笏湖の自然について」

15:00~ 「支笏湖周辺の歴史と丸駒百年」

申込み不要。直接会場へおこしてください!

10:00>>>12:00/14:00>>>16:00
としよかんたんけんクイズ

1階 児童閲覧室

10:00>>>12:00/14:00>>>16:00
しおりをつくろう!

1階 おはなしコーナー

☆臨時駐車場のご案内…当日、図書館の駐車場が満車の場合は、
千歳神社横の駐車場もご利用いただけます。

10月27日~11月9日は 読書週間です

~読書週間とは~

終戦まもない昭和22年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。

翌年の第2回からは期間も10月27日~11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。



～新着図書～

9月に入った本の一部です



使えるじゃがいもレシピ

小泉 功二・島田 哲也 著／柴田書店
煮たり、揚げたり、炒めたり。普段使いにちょうどいい料理から、おもてなしにぴったりな料理まで、和食・フレンチ・イタリアン・中華の4人のシェフが家庭でも作りやすいじゃがいも料理を多数紹介する。

<596 ツ>



小さな盆栽づくり

松井 孝 監修／主婦の友社
難しそうなイメージがある盆栽ですが、実際に育ててみると意外に簡単です。初心者でも、小さな盆栽づくりに挑戦できるよう、水やり、植え替え、剪定、針金かけなど管理の基礎から樹形づくりまでを、写真でやさしく解説します。

<627.8 チ>



マイストーリー

林 真理子 著／朝日新聞出版
芥川賞作家の母親、「死んだ旦那の自伝を作りたい」と訪れた美しい未亡人…。自費出版の編集者・太田の元には様々な依頼が舞い込む。出版をめぐる人々の欲望と野心を鮮やかに描く。

<913 ハ>



ルパンの娘

横関 大 著／講談社
わたしは泥棒の娘。結婚を考えていた彼は、警察一家の長男だった。泥棒の娘である華の恋人は刑事の和馬。ある日、華の祖父が殺され、和馬が捜査することになるが…。二人の恋は？ 犯人は？

<913 ヨ>



めだかの王様

岡田 潤 作・画／金の星社
「最初にこれを手にした者こそが勇者」隣の工藤さんからゆずられ、西野家へやってきたメダカの鉢の底から、ガラスの小ビンに入ったメッセージが見つかる。小ビンを最初に手にしたのは、結衣の兄、健斗だった。

<K91 メ>



はっきよいどん

やまもと ななこ 作／講談社
待たなし! 優勝決める大一番、初めて挑む明の海。迎え撃つのは最強の横綱・武留道山。土俵上の力士たちの迫力ある取組を描いた相撲絵本。見返しにイラスト「決まり手八十二手」付き。

<E ハ>

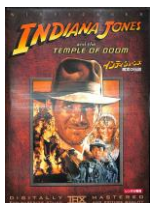
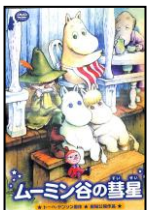
おはなし会

1階おはなしコーナー

- 3日(土) 14:00～ おはなしぐるんぱ
- 10日(土) 11:00～ くりねずみ (図書館職員)
- 11日(日) 11:30～ 日曜おはなし会 しゃぼんだま
- 18日(日) 11:00～ E絵本くらぶ (えいごおはなし会)
- 21日(水) 11:00～ おはなしの会 ピノキオ
- 24日(土) 11:00～ くりねずみ (図書館職員)
- 25日(日) 11:30～ 日曜おはなし会 しゃぼんだま

上映会 2階AV室

- 10月4日(日)
14:00～15:05
「ムーミン谷の彗星」
[1992年作品]
- 10月18日(日)
14:00～16:00
「インディ・ジョーンズ
魔宮の伝説」
[1984年作品]
監督: スティーブン・スピルバーグ
出演: ハリソン・フォード



私のオススメ!



<913 オ>

『サーカスの夜に』 小川糸 著 新潮社

見た目が10歳くらいにしか見えない小さな体を持つ13歳の少年。そんな彼はかつて両親と見たサーカスに憧れて、あるサーカスに入団することに…。そこで出会ったのは個性的な団員たちでした。

主人公の少年が小さな体で一生懸命努力をしていく姿が印象的でした。たった一人で入ったサーカスの中で、努力や団員たちとの交流によって自分の居場所を見つけていきます。小さな体であることを悲観的にとらえず前に進む姿から勇気をもらえます。(こなつ)